

受付	個人質問	第号
	令和年月日	時分

一般質問＜個人＞発言通告書

令和7年11月13日

長久手市議会議長 殿

長久手市議会議員 岡崎つよし

会議規則第59条第2項の規定により下記のとおり通告します。

	質問事項及び要旨	備考
1	<p>介護予防の取り組みについて</p> <p>本市においても高齢化が進む中、要介護状態となる高齢者をできる限り減らし、住み慣れた地域で自立した生活を続けられるよう支援することが重要となっている。</p> <p>介護予防の推進は、介護保険制度の持続可能性を確保するうえでも極めて重要な課題であることから、以下の点について伺う。</p> <p>(1) 令和6年度末現在の要支援認定者及び要介護認定者の人数はどのようか。</p> <p>(2) 介護予防・生活支援サービス事業の拡充に向けた取組及び今後の方針はどのようか。</p> <p>(3) 今後の介護予防施策の展望について、どのように考えているか。</p>	
2	<p>小学校の登下校について</p> <p>市が洞小学校では、令和7年9月にPTAより「個別登校を試してみてはどうか」との提案があり、試行的に実施された。</p> <p>登校形態の見直しは、児童の安全確保や地域の見守り体制の在り方など、多面的な課題を含むものであることから、以下の点について伺う。</p> <p>(1) PTAからの「個別登校」提案に至った経緯はどのようか。</p>	

	<p>(2) 教育委員会として今後の登下校方針はどのようなか。</p> <p>(3) 市が洞小学校付近の歩道橋（スマイルブリッジ）を登下校の際に渡る足音がうるさいとの苦情が以前から寄せられているが、これまでにどのような対応を行ってきたのか。</p>	
--	--	--